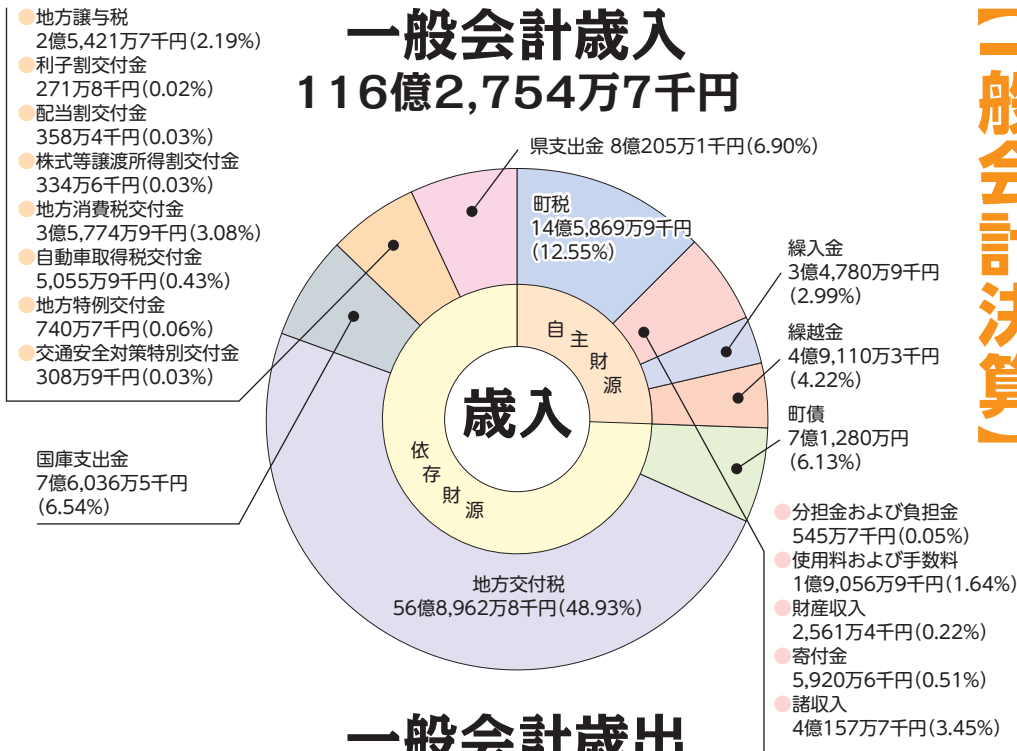


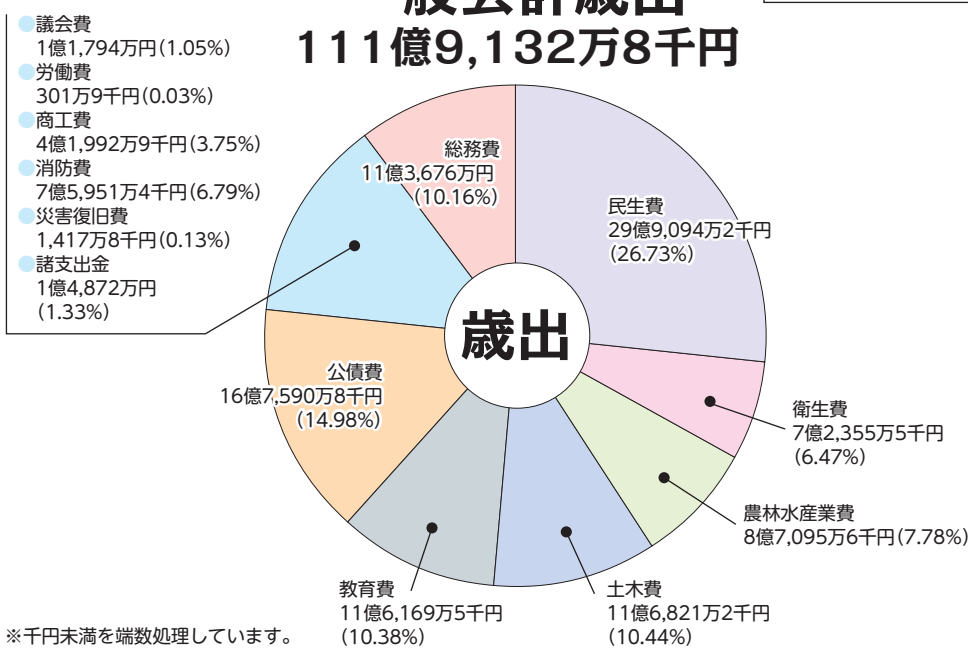
# 平成29年度 決算を報告します

## 〔一般会計決算〕

### 一般会計歳入 116億2,754万7千円



### 一般会計歳出 111億9,132万8千円



※千円未満を端数処理しています。

**平**成29年度美郷町一般会計、特別会計、水道事業会計の決算が、9月3日から開かれた町議会定例会で認定されました。

平成29年度は、「第2次美郷町総合計画」の行動計画(前期)の最終年度として、まちづくりの将来像である「いやしの郷・にぎわいの郷 豊かさを実感できるまち 美郷」の実現に向けて、先導的かつ重点的に取り組む施策として位置付けた「みさとリーディングプロジェクト」など各般の事業を展開しました。また、普通交付税の漸減に対応するため、財政健全化の取り組みを継続し、経常的経費の削減に努めました。

### 実質収支は3億9,788万7千円の黒字

平成29年度決算額は、歳入116億2,754万7千円、歳出111億9,132万8千円で、歳入歳出差引4億3,621万9千円です。これには翌年度に繰り越すべき財源3,833万2千円が含まれているため、実質収支は3億9,788万7千円の黒字となりました。

地方交付税は前年比1億9,304万6千円減の56億8,962万8千円となり、一般会計歳入の48・93%を占めました。国庫支出金は前年比7,598万2千円減の7億6,036万5千円となりました。また、自主財源である町税収入は、前年比1,788万円増の14億5,869万9千円となりました。

### 実質公債費比率は4・1%と更に改善

公債費等による財政負担の度合いを判断する指標の実質公債費比率は4・1%となり、平成28年度の5・4%に比べ1・3ポイント減少し、健全な財政運営に努めています。

財政構造の弾力性を測定する指標である経常収支比率は83・9%となり、平成28年度の84・6%から0・7ポイント減少し、今後も地方交付税の漸減に対応するため、財政健全化に向けた取り組みを推進していきます。

## 平成29年度 一般会計 主な事業と決算額

乗合タクシー運行事業	1,122万5千円	地域内の生活交通手段、路線バスや鉄道へのアクセス手段を確保するため、予約制乗合タクシー運行事業を行いました。
地方創生事業	9,095万3千円	地方創生を推進するため、「まち・ひと・しごと創生 美郷版総合戦略」に基づき、「生菓の里 美郷」構想推進事業など18事業を行いました。
在宅生活支援事業	4,413万1千円	高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続できるようにするため、介護予防プランの作成および軽度の日常生活上の支援等を行いました。
美郷ブランド品目応援事業	1,774万1千円	複合化による農業経営の安定化につなげるため、美郷ブランド10品目の出荷・販売経費等への助成を行いました。
農観連携交流促進施設整備事業	8,451万円	地域間交流活動の拠点施設を整備するため、佐藤家蔵移築工事および坂本東嶽邸蔵・離れ改修工事を行いました。
大台野広場施設整備事業	1,691万円	ラベンダー園の魅力アップや快適な環境を提供するため、ラベンダー園客土土壌改良工事およびイベント棟屋根等改修塗装工事を行いました。
道路維持管理事業	8,802万円	通行者の利便性向上のため、一暁1号線ほか4路線の舗装補修等工事および2橋の補修工事を行いました。
社会体育施設環境整備事業	7,086万8千円	利用者に安全で安心なスポーツ環境を提供するため、南体育館耐震化・外壁等改修工事および自転車競技場走路補修工事等を行いました。

### 【みさとリーディングプロジェクト】

豊かさ実感プロジェクト	ごみ減量リサイクル対策事業	157万3千円	適切のごみ回収や再資源化を促進するため、廃棄物減量等推進員等への活動助成および古布・小型家電回収等を行いました。
	健康づくり・生活習慣改善充実事業	964万8千円	セルフケアの普及啓発と実践を図るため、「ぐっと楽運動教室」、「元気わくわく教室」の開催および町内3カ所に「健康増進ウォーキングコース」の設置等を行いました。
快適実感プロジェクト	水道未普及区域解消事業	4,354万3千円	水道未普及区域の解消を図るため、千畑中央西部地区の水道配水管布設工事を行いました。
	防災ラジオ整備事業	3,398万4千円	屋内における防災等情報の伝達体制を整備するため、緊急告知FMラジオを購入し配付しました。(平成28年度からの3カ年計画です。)
活力創出プロジェクト	美郷働きびとモデル編集発信事業	611万9千円	町内でいろいろな働き方ができることの認識を深め、将来の職業選択の拡大につなげるため、町内企業および特色のある働き方をしている人を紹介した「みさと働きびと」の作成等を行い、小中学生の授業で活用しています。
	起業家等総合支援事業	760万円	町内における起業を促進し、雇用の拡大につなげるため、新たに起業する事業者に補助金を交付しました。
交流促進プロジェクト	定住促進奨励事業	1,673万5千円	定住人口の増加による地域の活性化を図るため、定住者に奨励金を交付しました。
	東北観光復興対策事業	1,130万3千円	外国人観光客の受入体制を整備するため、大仙市・仙北市と連携し、「みずほの里ロード」を外国人向けサイクリングコースとするための整備およびPR活動を行いました。

※千円未満を端数処理しています。

## 平成29年度 特別会計・水道事業会計決算額

美郷町には4つの特別会計があります。特別会計とは、特定の事業を行う場合に、特定の歳入をもってその特定の歳出に充てるもので、一般会計の歳入歳出と区分して経理する必要がある場合に設置されます。

各会計の平成29年度歳入歳出決算額は、次のとおり全会計において黒字となりました。

会計名	歳入	歳出	歳入歳出差引額
国民健康保険特別会計	28億4,926万2千円	25億7,037万1千円	2億7,889万1千円
下水道事業特別会計	2億4,373万3千円	1億9,072万円	1,365万3千円
農業集落排水事業特別会計	2億1,163万円	2億6,924万4千円	470万6千円
後期高齢者医療特別会計	1億9,129万8千円	1億9,112万円	17万8千円
合計	34億5,656万3千円	31億5,913万5千円	2億9,742万8千円

水道事業会計は、公営企業として、町の会計から独立した経理処理を行っており、施設の通常の維持・管理などの事業運営を行うための「収益的収支」と、水道施設の建設や改良更新工事などを行うための「資本的収支」に分かれています。「収益的収支」は、事業収益から事業費用を差し引いた純利益が、1,014万4千円となりました。「資本的収支」は、収入の不足分8,394万9千円を、留保資金で補てんしました。

会計名	区分	事業収益・収入	事業費用・支出
水道事業会計	収益的収支(税抜)	3億8,255万円	3億7,240万6千円
	資本的収支(税込)	3億3,536万2千円	4億1,931万1千円